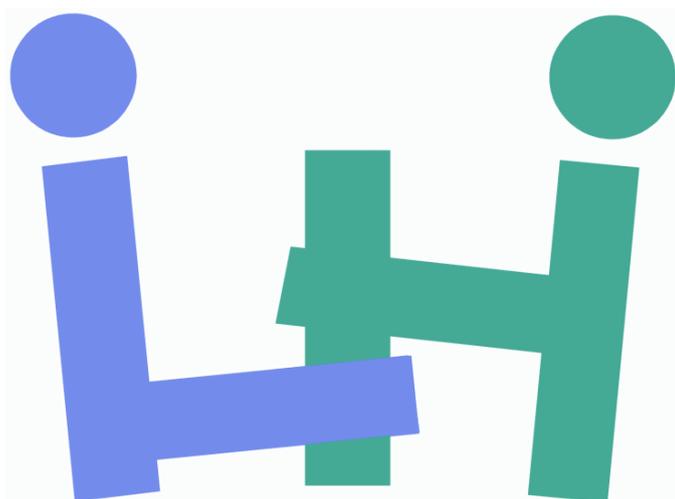


# 瀬古マザー園 事業報告

—平成22年度—



社会福祉法人 名古屋ライトハウス

特別養護老人ホーム 瀬古第一マザー園  
盲養護老人ホーム 瀬古第二マザー園  
瀬古マザー園デイサービスセンター  
瀬古マザー園指定短期入所生活介護事業所  
瀬古マザー園指定居宅介護支援事業所  
矢田マザー園デイサービスセンター

# 瀬古マザー園運営方針

本園における利用者の処遇を中心とした運営の基本的方針を次のように設定する。

1. 利用者一人ひとりの人格が尊重され、本園を「生活の場」として、安心して日々楽しく生活が送れるように目指していく。
2. 複合施設としての本園の持つ機能を最大限に活かし、効率的な一体的運営を図る。
3. 利用者の残っている心身の持つ機能に目を向け、日常生活における自立心を助長する。
4. 利用者と地域住民とのふれあい交流を図りあわせて、施設の地域化・国際化を目指していく。

# 目 次

◇平成 22 年度 事業計画	1
◇瀬古マザー園の概要	3
◇平成 22 年度 事業報告	
I 瀬古第一マザー園	5
II 瀬古第二マザー園	11
III 瀬古マザー園 デイサービスセンター	16
IV 瀬古マザー園 指定短期入所生活介護事業所	19
V 瀬古マザー園 指定居宅介護支援事業所	21
VI 矢田マザー園 デイサービスセンター	23
VII 行事・活動	26
VIII 食 事	28
IX その他	31
研修・会議状況	
実習受け入れ状況	
ボランティア受け入れ状況	
◇平成 22 年度 事業報告総括	40



## 平成22年度 事業計画

介護保険制度が創設されてから今年で10年目を迎え、その間3回の制度改革がなされたが、過去2回は介護報酬が減収となる制度改革であり施設経営は大変厳しい状況に置かれていた。昨年3回目の改正があり、やっと介護報酬が3%アップになったが、介護サービス事業者にとっては十分でない上に、新たな体制加算制度の導入で介護報酬増を目指す制度となり、従前以上の経営努力が要求され職員一丸となって取り組むことが求められる。

措置施設である盲養護老人ホームについては、低所得高齢者対策としての重要度と介護報酬3%アップに伴う措置費のアップ、利用者の介護ニーズの高まりで職員の配置基準の見直し、入所待機者の減少問題、老朽化した施設の建て替えにかかる補助要求などの課題が多い。

介護職員・看護職員の離職問題や実態に即した適正な人員配置など、介護職員が意欲と誇りを持って働くことができる処遇改善(09年度補正予算で『介護職員処遇改善交付金』制度が成立、賃金アップ改善策が打ち出された)・事業改善を今まで以上に取り組み、施設利用者の方々の尊厳と自立を支えるケア体制の充実を進め、地域での福祉拠点として共生と連携を図りながら適正な事業運営を図ります。

以下、各部門の事業計画について

### 1 特別養護老人ホーム 瀬古第一マザー園 (定員60名)

利用者の高齢化・身体機能の重度化・認知症利用者増が一層進み、医療機関への通院・入院の長期化が日常的となっており、施設の利用稼働率が年々低下傾向で介護報酬の減収となっています。

瀬古マザー園は市内唯一の視覚障害者高齢者用の盲養護老人ホームを併設している都合もあり、年々視覚障害者利用者の割合が増加、介護職員の介護負担が大きくなっており、職員配置基準の見直しが課題になっています。

介護保険制度による適正な事業運営を図りながら、利用者の意向を尊重したより良いサービス提供、暮らしやすい生活環境づくりを一層目指しながら介護職員のスキルアップの為の職場内外の研修参加及び利用者情報の共有化、効率的運用を目指します。

昨年度来準備を進めていた布オムツから紙オムツへの移行を新年度実施を目指し利用者サービス向上の一環として導入を図ると同時に日報等の記録の一元化(IT化)に努めます。

### 2 盲養護老人ホーム 瀬古第二マザー園 (定員50名)

措置施設として継続しながら利用者の介護ニーズには介護保険サービスの利用が可能となり、年々要介護利用者が増える傾向でサービス利用に向けた個別相談と支援の強化充実が課題になっています。

ADL低下に合わせた個別支援計画作成の充実及び視覚障害に対する職員のスキルアップをはかり、自立生活支援に向けての高品質サービス提供に努め転倒・衝突予防防止に努めます。

入所待機者の減少に伴い、昨年に続き市内行政機関・地域包括支援センター等への営業

活動を図り、低所得高齢者対策の受け皿としての必要性を進めます。

今後の盲養護老人ホーム体制のあり方検討会を継続し、安心・快適な施設サービス確保に努め懸案事項になっているナースコールの更新について検討します。

### 3 通所介護サービス事業

#### ○瀬古マザー園デイサービスセンター (定員30名)

利用者の高齢・重度化、認知症利用者の増加に伴い日毎の利用者数の変動や介護予防等のニーズ対応が喫緊の課題となっている。人材育成の計画的な施設内外の研修参加を積極的に勧め、地域のサービス事業者等と連携しながら新規利用者の獲得及び自立生活支援と高品質サービス提供に努め、利用者・家族から信頼できる事業運営を図ります。

前年に続き月間の延べ利用者数の目標を500名に設定し、好評であった個別対応の誕生日企画を引き続き実施するなど収入アップを図り利用者から要望がある個別機能訓練については夏頃の実施を目指します。

#### ○矢田マザー園デイサービスセンター (定員30名)

今年で7年目を迎え地域での認知度も進み今後は『地域交流』『地域貢献』を目指し、地域のイベントや各種集会に積極的に参加、要望や福祉サービスへの期待など地域の声に基づいた活動と情報発信により今まで以上に地域に愛される施設作りに努めます。

利用者への満足度アンケート調査やユーザー評価で得られた貴重な意見・情報を積極的に取り入れ独自のサービスを具現化し他事業所との差別化を鮮明にして選択されるデイサービスを目指します。

継続的業務改善活動を実施し、職員参加のもと「ムリ・ムダ・ムラのカット」活動を展開して事業の効率的な経営に努めサービス向上へ繋げたい。

### 4 短期入所生活介護事業所 (定員4名)

短期間、特別養護老人ホーム内の施設に入所していただき、介護などのお世話をするサービスが、一部屋(4人)しかなく効率的な運用が課題であり、通所介護利用者の交互利用促進や居宅介護支援事業者との連携を強め利用者確保を図ります。

### 5 瀬古マザー園指定居宅介護支援事業

介護支援専門員2名体制で居宅介護支援事業の充実を引き続き図りながら、安定した介護報酬確保に向け以下の取り組みを行います。

#### (1) 利用者確保に向けて

居宅サービス事業者や地域包括支援センターなど関係機関と積極的な情報交換を行い顧客獲得を継続して行います。

契約件数がケアマネージャー1人当たり標準担当件数(40件未満)となるよう、毎月1名以上の新規利用者の獲得を目指します。

#### (2) 利用者対応で重点的に取り組むこと

利用者及びその家族に対し説明等を行う際は、わかり易い表現・納得できる表現に心掛

け、より一層の信頼関係を築いていけるよう努めます。

## **6 ふれあいセンター「瀬古平成会館」**

地域でのコミュニテイセンターとしての役割も担い年々施設利用者が増加、引き続き会館の維持管理・運営について利用基準の明確な運用に心がけ公益事業としての役割を果たしていきます。

創立以来20年を経過、外壁等が傷んできている。利用者の方に快適に平成会館利用をしていただくよう外壁補修工事等を計画します。

## ◇瀬古マザー園の概要

### [施設の概要]

経営主体	社会福祉法人 名古屋ライトハウス	
瀬古マザー園	所在地	名古屋市守山区瀬古二丁目 301 番地
	設立年月日	平成元年 5 月 1 日
	土地建物の状況	①敷地面積 5,770.060 m <sup>2</sup> ②延床面積 3,896.345 m <sup>2</sup> ③建物構造 鉄筋コンクリート造 4 階建
	事業種別	①特別養護老人ホーム(介護老人福祉施設) ②盲養護老人ホーム ③通所介護(介護予防通所介護) ④短期入所生活介護(介護予防短期入所) ⑤居宅介護支援
矢田マザー園 デイサービスセンター	所在地	名古屋市東区矢田四丁目 8 番 2 号
	設立年月日	平成 15 年 8 月 1 日
	土地建物の状況	①敷地面積 500.00 m <sup>2</sup> ②延床面積 498.00 m <sup>2</sup> ③建物構造 鉄筋コンクリート造 2 階建
	事業種別	①通所介護(介護予防通所介護)

### [所在地地図]



### >> 所在地・交通アクセス

#### 瀬古マザー園

〒463-0068 名古屋市守山区瀬古2-301  
電話：(052)792-5556 FAX：(052)792-5648

#### ○市バス

●地下鉄上飯田駅前バス停「上飯田」(6番のりば)から、市バス楠巡回もしくは首根13系統の「如意車庫前」(味鏡住宅、喜惣治一丁目)行きに乗車、「三階橋北」下車、東に徒歩3分

●名鉄瀬戸線・小幡駅前バス停「小幡」(4番のりば)、またはJR中央本線・新守山駅前バス停「新守山駅」(2番のりば)より守山区1系統「守山新堀」行きに乗車、終点下車、北へ徒歩5分

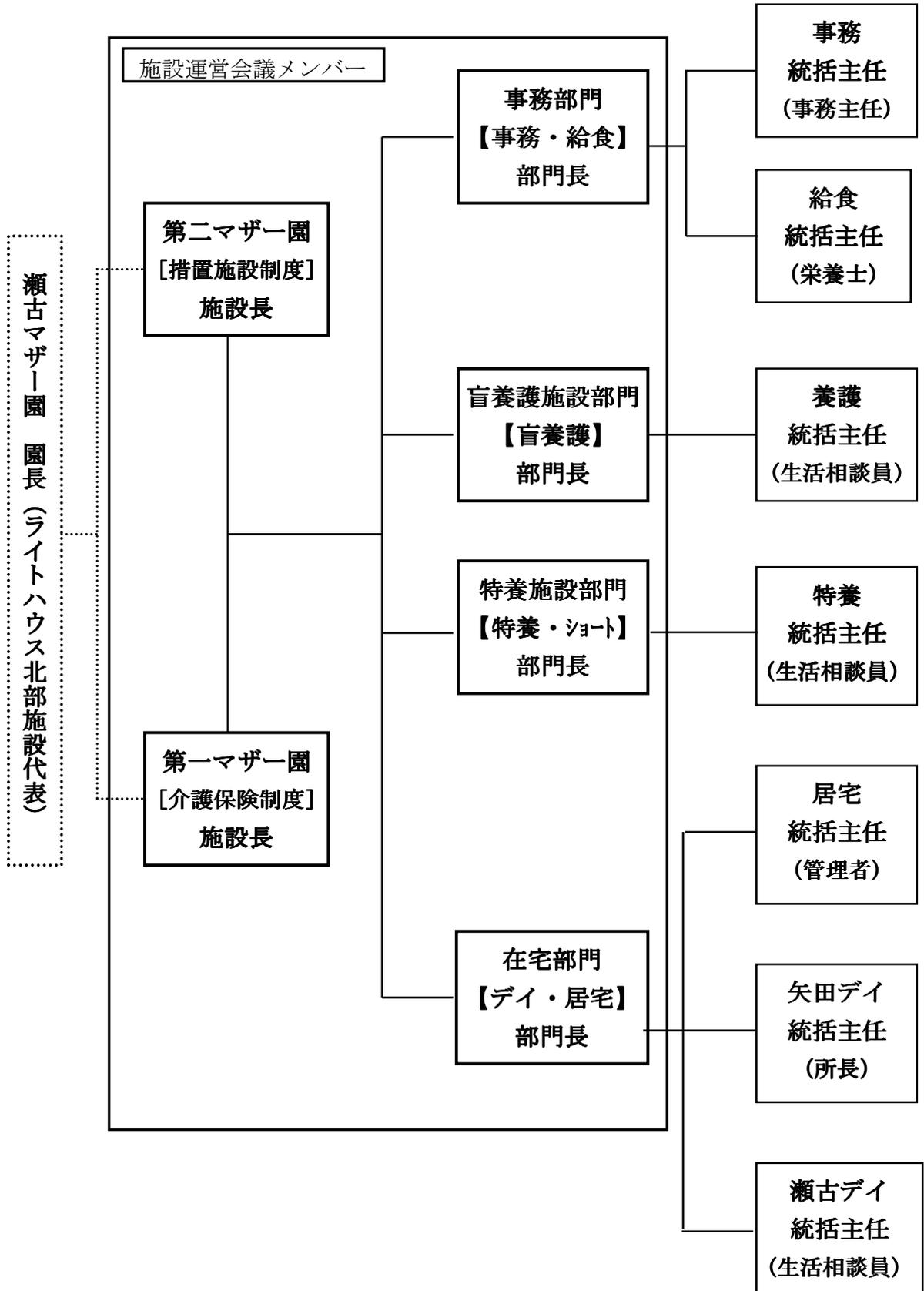
#### 矢田マザー園デイサービスセンター

愛知県名古屋市東区矢田四丁目8-2  
電話：(052)725-7880 FAX：(052)725-7881

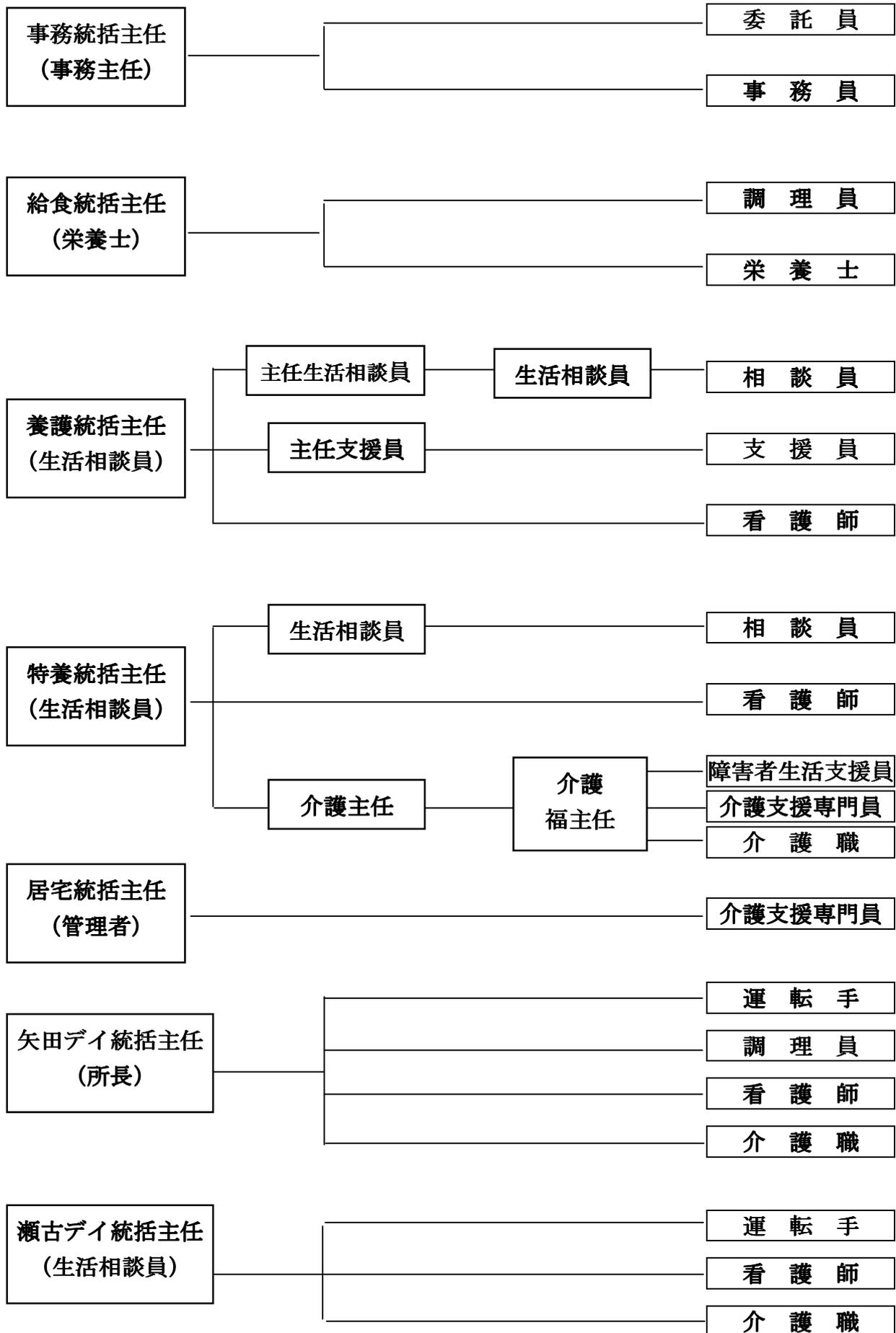
○電車 地下鉄名城線・名鉄瀬戸線・JR中央線の大曾根駅より北へ徒歩10分

[職員全体組織図 ①] 施設長 ~ 各部門長 ~ 各統括主任

(平成 22 年度)



[職員全体組織図 ②] 総括主任 ～ 各職種



# I 瀬古第一マザー園

## 1. 概要

- 1) 事業種別 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）
- 2) 施設名 瀬古第一マザー園  
(介護保険事業所番号：2371300118)
- 3) 施設経営主体 社会福祉法人 名古屋ライトハウス
- 4) 所在地 名古屋市守山区瀬古二丁目 301 番地
- 5) 設立年月日 平成元年 5 月 1 日
- 6) 利用定員 60 名〔多床室 60 室〕  
4 人部屋… 14 室 ・ 2 人部屋… 2 室
- 7) 事業内容 高齢者介護  
介護保険の要介護認定区分が要介護 1～5 の方に対して、入浴、排泄、食事などの日常生活介護や機能訓練、健康管理などのサービスを提供
- 8) 職員配置 (平成 23 年 3 月 31 日現在)

職 種	基 準	現 員	備 考
施 設 長	1	1	( )は相談員・介護職員が兼務
相 談 員	1	2	
ケアマネ	1	1(3)	
介 護 職 員	} 20	22	
看 護 職 員		5	
機能訓練指導員	1	※	
障害者生活支援員	1	1	
栄 養 士	1	1	
調 理 員	} 必要数	2	
事 務 員		1	
医 師	1	(1)	嘱託医
計	—	35	

機能訓練指導員は看護職員が兼務

## 2. 利用者の状況

### [年齢構成]

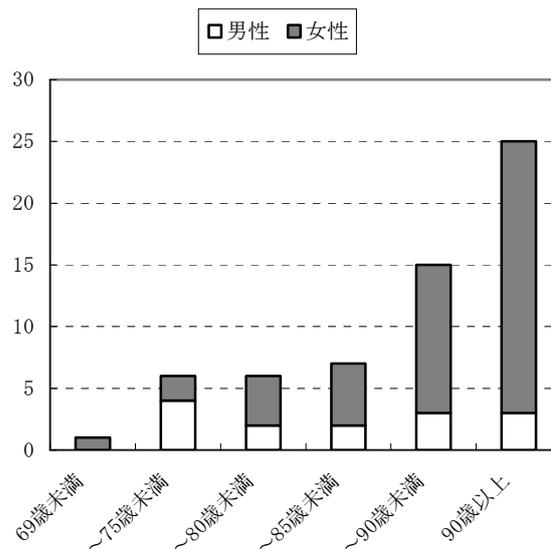
(平成23年3月31日現在)

	現員	最高年齢	最低年齢	平均年齢	全体平均
男性	14人	102歳	70歳	82.0歳	86.6歳
女性	46人	101歳	63歳	87.9歳	

### [年齢分布]

(平成23年3月31日現在)(人)

	男	女	計
69歳未満	0	1	1
70～75歳未満	4	2	6
75～80歳未満	2	4	6
80～85歳未満	2	5	7
85～90歳未満	3	12	15
90歳以上	3	22	25
計	14	46	60



### [要介護度状況]

(平成23年3月31日現在)(人)

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	平均要介護度
1	11	16	19	13	60	3.5

### [障害等級別状況]

(平成23年3月31日現在)(人)

1級	2級	3級	4級	5級	6級	計
13	17	4	2	0	0	34

### [障害種別状況]

(平成23年3月31日現在)(人)

視覚障害	聴覚障害	肢体障害	内部障害	その他	計
16	2	12	0	0	延30

[入退所状況]

(平成22年度)(人)

月 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
初日在籍者	59	59	58	60	59	60	60	59	60	60	59	60	—
入所	0	2	1	2	1	0	0	1	3	3	2	1	16
退所	0	3	0	2	0	0	0	2	4	1	2	1	15

[出身別入所状況]

(平成23年3月31日現在)(人)

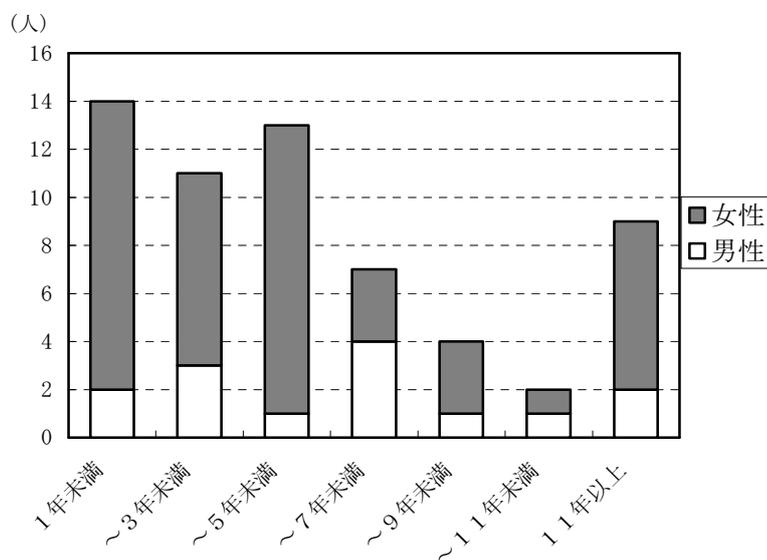
千種区	東区	北区	西区	中村区	中区	昭和区	瑞穂区	熱田区	中川区	港区	南区	守山区	緑区	名東区	天白区	他市町村	計
3	1	20	2	4	0	2	2	1	0	1	1	17	0	0	1	5	60

[在園期間]

(平成23年度3月31日現在)(人)

区分	1年未満	1~3年未満	3~5年未満	5~7年未満	7~9年未満	9~11年未満	11年以上	計
男	2	3	1	4	1	1	2	14
女	12	8	12	3	3	1	7	46
計	14	11	13	7	4	2	9	60

平均在園期間	男	5年5ヶ月
	女	4年11ヶ月
	計	5年4ヶ月



[年間月別実績]

(平成 22 年度)

定員 (人)	月	延べ在籍者数(人)	1日平均在籍者数(人)	ベッド稼働率(%)
60	4月	1695	57.5	95.9
	5月	1711	56.1	93.5
	6月	1699	56.9	94.8
	7月	1783	58.2	97.0
	8月	1798	57.9	96.5
	9月	1749	57.0	95.0
	10月	1761	57.3	95.4
	11月	1721	57.9	96.4
	12月	1736	56.8	94.7
	1月	1735	57.0	95.0
	2月	1602	57.5	95.8
	3月	1851	57.6	96.1
	年間	20841	57.3	95.5

[利用者負担段階(特定入所者)]

(平成 23 年 3 月 31 日現在)(人)

旧措置者	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	合計
9	8	25	7	11	60

[介助状況]

(平成 23 年 3 月 31 日現在)(人)

	食 事			排 泄					入 浴			移 動			
	全介助	一部介助	自立	全介助	一部介助	自立	オムツ		機械浴	チェアー浴	一般浴	車椅子	歩行器	杖歩行	独歩
							常時	夜のみ							
男	1	2	11	5	8	1	6	2	1	7	6	9	1	1	3
女	3	11	32	22	13	11	19	8	5	26	15	35	6	2	3
計	4	13	43	27	21	12	25	10	6	33	21	44	7	3	6

### 3. 医療

#### [週間受診日日程]

(平成 22 年度)

病院名	種類	月	火	水	木	金	土	備考
長谷川医院(嘱託医)	内科	◎				◎		
あじま眼科	眼科	◎						月1回往診
後藤皮膚科	皮膚科					◎		月に1回往診
守山荘病院	精神科			○				月1回ほか必要時
せこ歯科	歯科					○		週1回
田中耳鼻科	耳鼻科			○				月1回

◎往診, ○受診 午前 | 午後

#### [月別通院者延人数]

(平成 22 年度)(人)

病院名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
長谷川医院(嘱託医)	65	61	66	62	63	68	59	67	60	65	64	66	766
あじま眼科	10	8	11	7	9	10	10	11	11	19	10	13	129
後藤皮膚科	22	23	19	9	19	14	15	16	18	12	18	17	202
上飯田第一病院	0	0	1	2	2	1	0	0	0	0	0	0	6
守山荘病院	3	0	2	1	0	1	0	0	0	0	1	1	9
田中耳鼻科	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
もりやま ファミリークリニック	1	0	0	0	2	2	1	1	0	1	1	2	11
せこ歯科	0	2	0	1	8	6	3	3	0	1	7	9	40
城北病院	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	3	4	18
守山市民病院	0	0	4	2	5	5	3	2	4	1	3	1	30
東市民病院	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	1	0	4
東海記念病院	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
大隈病院	0	1	3	1	0	1	2	0	0	1	0	0	9
北病院	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
第一日赤病院	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
北生協歯科	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4
名古屋大学病院	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
楠メンタルホスピタル	0	0	0	0	2	2	1	2	1	1	0	0	9
東海病院	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1

**[入退院状況]**

(平成 22 年度) (人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入院	1	1	2	0	4	1	2	2	3	3	1	1	21
退院	1	0	4	1	3	0	1	3	1	2	2	0	18

**[健康診断]**

毎月定期的に嘱託医またはかかりつけ医に受診

毎月体重測定実施

年 2 回 採血(肝機能、血糖、脂質)

年 1 回胸部 X-P (平成 22 年度 : 10 月 13 日)

## II 瀬古第二マザー園

### 1. 概要

- 1) 業種別 盲養護老人ホーム
- 2) 施設名 瀬古第二マザー園
- 3) 施設経営主体 社会福祉法人 名古屋ライトハウス
- 4) 所在地 名古屋市守山区瀬古二丁目 301 番地
- 5) 設立年月日 平成元年 5 月 1 日
- 6) 利用定員 50 名

個室… 50 室 (和室 31 室・洋室 19 室)

- 7) 事業内容 入所措置  
おおむね 65 歳以上のお年寄りで視覚障害などの理由により  
家庭において養護を受けることが困難な方に生活していただく  
ための施設

- 8) 職員配置 (平成 23 年 3 月 31 日現在)(人)

職 種	瀬古第二マザー園		
	国基準	定員	現員
施設長	1	1	1
相談員	3	3	3
支援員	8	8	8
看護師	2	2	2
栄養士	1	1	1
調理員	4	4	4
事務員	1	2	2
計	20	21	21

## 2. 利用者の状況

### [年齢構成]

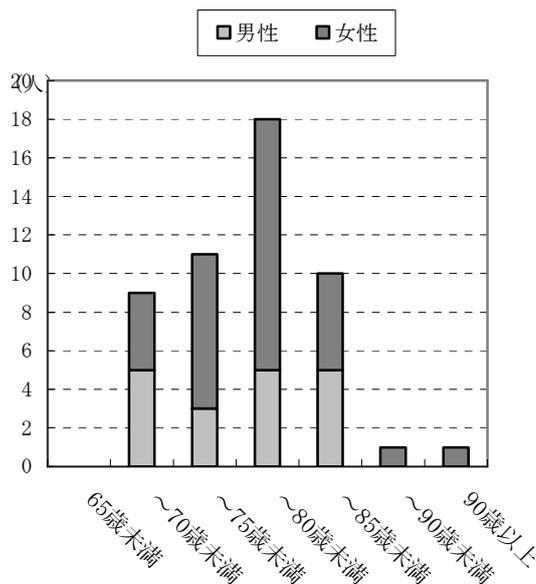
(平成23年3月31日現在)

	現 員	最高年齢	最低年齢	平均年齢	全体平均
男 性	18人	82歳	65歳	75.4歳	76.2歳
女 性	32人	97歳	66歳	76.9歳	

### [年齢分布]

(平成23年3月31日現在)(人)

	男	女	計
65歳未満	0	0	0
65～70歳未満	5	4	9
70～75歳未満	3	8	11
75～80歳未満	5	13	18
80～85歳未満	5	5	10
85～90歳未満	0	1	1
90歳以上	0	1	1
計	18	32	50



### [要介護度状況]

(平成23年3月31日現在)(人)

自立	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計
38	1	2	2	4	1	2	2	50
介護保険 サービス 利用者	0	1	0	3	1	2	0	7

### [障害等級別状況]

(平成23年3月31日現在)(人)

1級	2級	3級	4級	5級	6級	計
34	13	2	0	0	0	49

### [障害種別状況]

(平成23年3月31日現在)(人)

視覚障害	聴覚障害	肢体障害	内部障害	その他	計
49	1	1	0	1	52

重複障害を含む

[入退所状況]

(平成 22 年度)(人)

区分	月												計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
初日在籍者	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	—
入所	1	0	0	1	0	2	0	1	3	0	1	0	9
退所	1	0	1	0	2	0	1	1	3	0	0	0	9

[措置機関別入所状況]

(平成 23 年 3 月 31 日現在)(人)

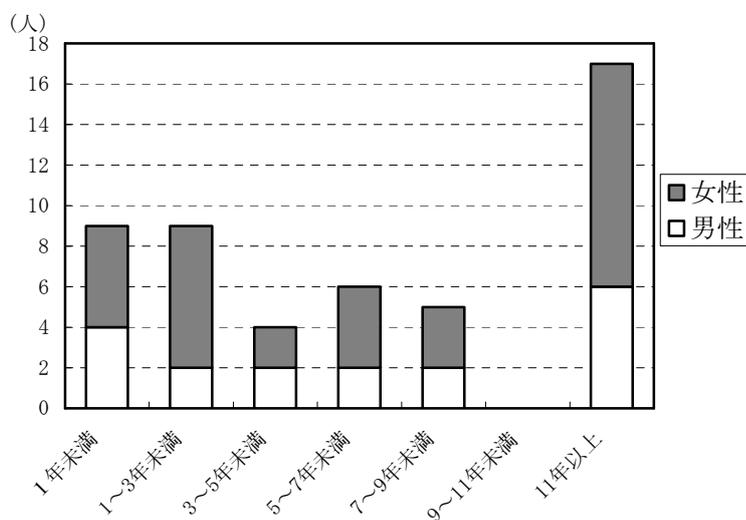
千種区	東区	北区	西区	中村区	中区	昭和区	瑞穂区	熱田区	中川区	港区	南区	守山区	緑区	名東区	天白区	他市町村	計
3	1	4	3	12	0	4	3	0	2	6	0	1	3	0	1	7	50

[在園期間]

(平成 23 年 3 月 31 日現在)(人)

区分	1年未満	1~3年未満	3~5年未満	5~7年未満	7~9年未満	9~11年未満	11年以上	計
男	4	2	2	2	2	0	6	18
女	5	7	2	4	3	0	11	32
計	9	9	4	6	5	0	17	50

平均在園期間	男	7年4ヶ月
	女	8年0ヶ月
	計	7年8ヶ月



[介助状況]

(平成23年3月31日現在)(人)

	食 事			排 泄					入 浴			移 動			
	全介助	一部介助	自立	全介助	一部介助	自立	ムツ		機械浴	チェアー浴	一般浴	車椅子	歩行器	杖歩行	独歩
							常時	夜のみ							
男	0	0	18	0	2	16	0	0	0	0	18	1	0	0	17
女	0	0	32	0	2	30	0	0	0	※2	※1 29	2	0	0	30
計	0	0	50	0	4	46	0	0	0	※2	48	3	0	0	47

※：デイサービスにて入浴

### 3. 医療

[週間受診日日程]

(平成 22 年度)

病院名	種類	月	火	水	木	金	土	備考
長谷川医院(嘱託医)	内科	◎				◎		
あじま眼科	眼科	◎						月1回往診
後藤皮膚科	皮膚科					◎		月に1回往診
守山荘病院	精神科			○				月1回ほか必要時
せこ歯科	歯科					○		週1回
田中耳鼻科	耳鼻科			○				月1回

◎往診, ○受診 午前 | 午後

[月別通院者延人数]

(平成 22 年度)(人)

病院名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
長谷川医院(嘱託医)	49	56	57	51	48	46	53	63	53	48	51	56	631
あじま眼科	35	34	34	34	32	33	33	32	33	32	32	32	396
後藤皮膚科	12	5	7	6	10	10	5	4	7	7	7	5	85
守山荘病院	2	0	1	1	1	4	4	5	4	4	3	3	32
田中耳鼻科	8	0	6	3	5	3	0	0	0	0	0	0	25
城北病院	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	3
守山市民病院	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
せこ歯科	10	7	11	8	5	5	3	1	1	8	8	10	77
八事日赤	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
東海記念病院	1	2	1	3	2	0	0	1	1	0	0	1	12
竹田耳鼻科	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
佐野外科	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
東市民病院	0	0	1	1	0	0	0	1	2	2	5	0	12
もりやま ファミリークリニック	1	1	0	2	1	3	2	3	0	1	0	0	14
いずみが丘 クリニック	1	2	2	1	1	2	1	2	1	1	1	0	15
尾西病院	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
西山クリニック	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
名大病院	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2

**[入退院状況]**

(平成 22 年度) (人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入院	3	3	5	3	4	3	2	3	3	0	0	1	30
退院	0	1	4	1	2	2	1	1	3	0	0	1	16

**[健康診断]**

年 2 回実施 (平成 22 年度 5 月・10 月)

&lt;内容&gt;身長、体重、問診、胸部レントゲン、心電図、血液検査(肝機能、血糖、脂質)

検尿(糖、蛋白、PH、ウロビリノーゲン)、血圧、医師による聴診

### Ⅲ 瀬古マザー園デイサービスセンター

#### 1. 概要

- 1) 事業種別 通所介護事業・予防介護通所事業
- 2) 施設名 瀬古マザー園デイサービスセンター  
(事業者番号：2371300381)
- 3) 施設経営主体 社会福祉法人 名古屋ライトハウス
- 4) 所在地 名古屋市守山区瀬古二丁目 301 番地
- 5) 事業開始年月日 平成 元年 11 月 1 日
- 6) 事業概要 介護保険の要介護認定区分が、要支援1・2、要介護1～5で、在宅で介護を受けている方を施設まで送り迎えし、入浴・食事・生活相談・機能訓練・健康チェック等のサービスを日帰りで提供する。
- 7) 利用定員 1日あたり 30 名
- 8) 利用料 ・通所介護費（併設型 6～8 時間＋加算分）の 1 割相当額  
食費：500 円  
その他：おむつ代(紙パンツ 150 円・尿取りパッド 30 円)
- 9) 職員体制 (平成 23 年 3 月 31 日現在) (人)

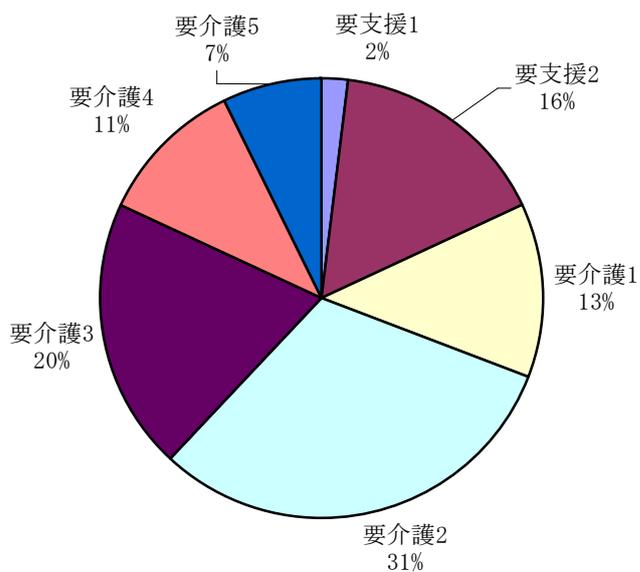
職 種	員 数
施設長	1 (兼務)
生活相談員	2
介護職員	7
看護職員	2
機能訓練指導員	2 (兼務)

## 2. 利用者の状況

### [要介護度別状況]

(平成 23 年 3 月 31 日現在) (人)

要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計
1 (2%)	9 (16%)	7 (13%)	17 (31%)	11 (20%)	6 (11%)	4 (7%)	55



### [月間実施状況]

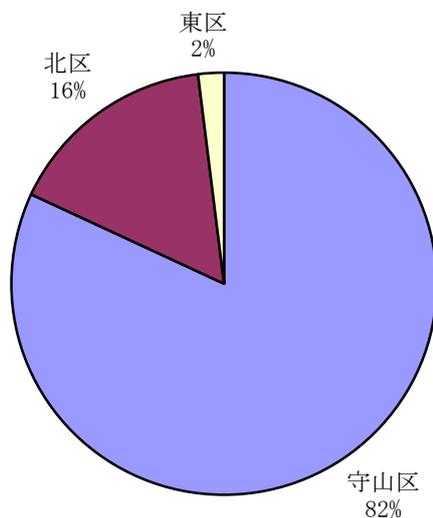
(平成 22 年度)

定員 (人)	月	実施日	延べ利用者数(人)	1日平均利用者数 (人)	利用率
30	4	26	473	18.1	60.6%
	5	26	480	18.4	61.5%
	6	26	511	19.6	65.5%
	7	27	547	20.2	67.5%
	8	26	521	20.2	66.7%
	9	26	538	20.6	68.8%
	10	26	555	21.3	71.1%
	11	26	537	20.6	68.7%
	12	24	475	19.7	65.9%
	1	24	456	19.0	63.3%
	2	24	491	20.4	68.1%
	3	27	542	20.0	66.9%
	計	307	6126	19.8	66.2%

**[住所別利用者数]**

(平成 23 年 3 月 31 日現在) (人)

守山区	北区	東区
45 (82%)	9 (16%)	1 (2%)



**[年間行事]**

(平成 22 年度)

月	行 事	月	行 事
毎月	誕生会、おやつ作り	11	外出
4	お花見	12	クリスマス会
5	菖蒲湯		柚子湯
6	外出	1	初詣
7	七夕会	2	アサヒビール見学
8	夏祭り	3	ひな祭り会
10	外出		フラワードーム見学
			消防避難訓練

## IV 瀬古マザー園指定短期入所生活介護事業所

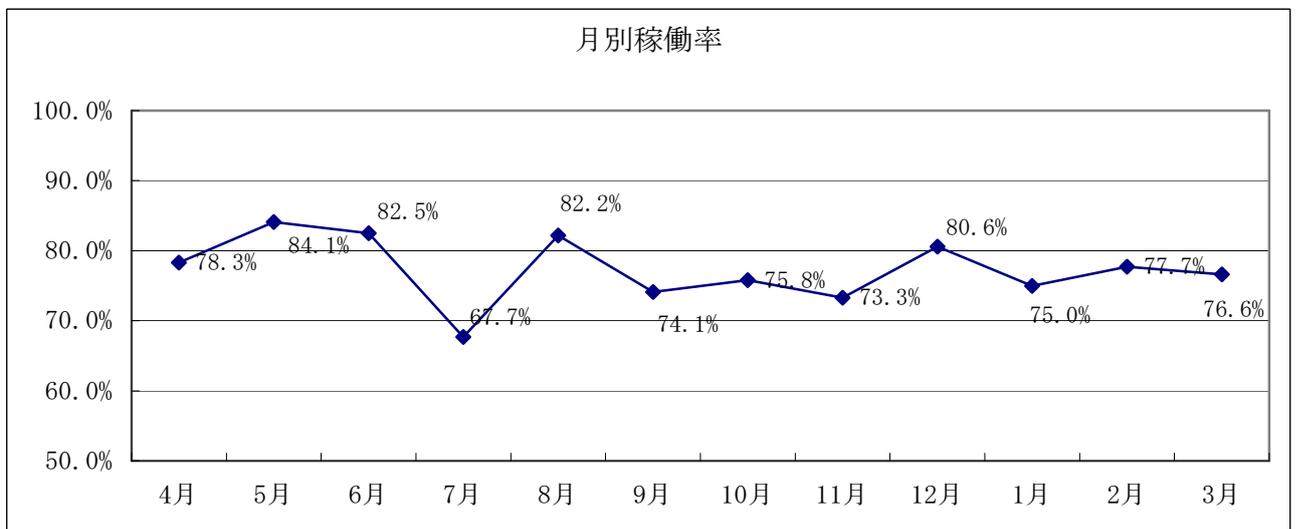
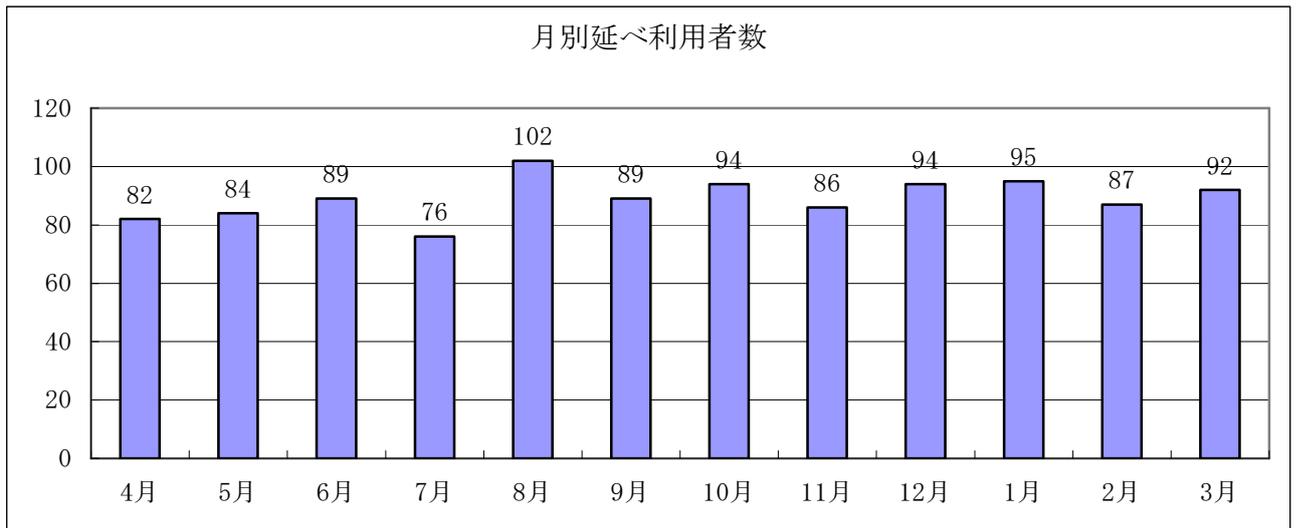
### 1. 概要

- 1) 事業種別 短期入所生活介護事業
- 2) 施設名 瀬古マザー園指定短期入所生活介護事業所  
(事業者番号：2371300399)
- 3) 施設経営主体 社会福祉法人 名古屋ライトハウス
- 4) 所在地 名古屋市守山区瀬古二丁目 301 番地
- 5) 事業開始年月日 平成元年 8 月 1 日
- 6) 事業概要 介護保険の要介護認定区分が、要支援 1,2・要介護 1～5で、在宅での介護者の都合や、介護者の心身の負担を軽減するために、短期間施設に入所していただき、食事・入浴・排泄等の日常生活介護や機能訓練を提供する。
- 7) 利用定員 4 名 (多床室：4 人部屋 1 室)
- 8) 利用料 ・短期入所生活介護費(併設型[ I ])の 1 割相当額  
食費：朝食 400 円・昼食 500 円・夕食 480 円  
滞在費：1 日 320 円

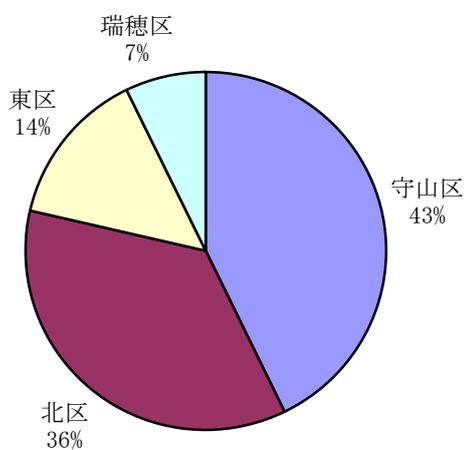
### 2. 利用実績

(平成 22 年度)

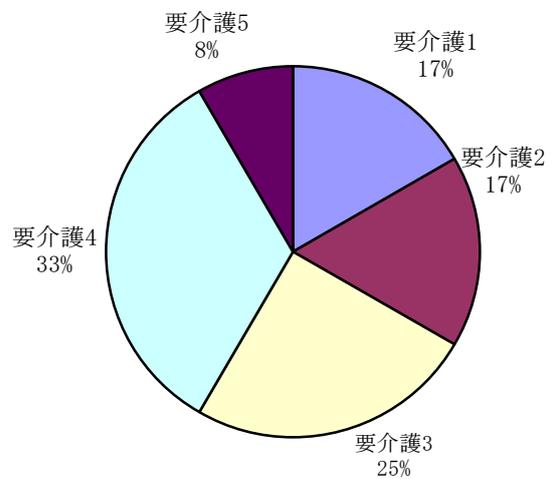
定員 (人)	月	延べ利用者数 (人)	1 日平均利用者数 (人)	ベッド稼働率 (%)	利用人員(人)
4	4	82	2.7	78.3%	13
	5	84	2.8	74.1%	12
	6	89	2.9	82.5%	12
	7	76	2.4	67.7%	11
	8	102	3.2	82.2%	13
	9	89	2.9	74.1%	12
	10	94	3.0	75.8%	13
	11	86	2.8	73.3%	11
	12	94	3.0	80.6%	12
	1	95	3.1	75.0%	11
	2	87	3.1	77.7%	12
	3	92	2.9	76.6	12
	計		1100	3.0	75.3%



住所別利用者(23年3月)



要介護度別利用者(23年3月)



## V 瀬古マザー園指定居宅介護支援事業所

### 1. 概要

- 1) 事業種別 居宅介護支援事業
- 2) 事業所名 瀬古マザー園指定居宅介護支援事業所  
(事業所番号：2371300209)
- 3) 事業所経営主体 社会福祉法人 名古屋ライトハウス
- 4) 所在地 名古屋市守山区瀬古二丁目 301 番地
- 5) 事業開始年月日 平成 12 年 4 月 1 日
- 6) 事業概要 在宅で介護サービスを必要とされる方に、要介護認定の訪問調査・代行申請を行い、ご本人やそのご家族の依頼に基づいて、具体的な介護サービス計画(ケアプラン)を作成する。
- 7) 職員体制 (平成 23 年 3 月 31 日現在)(人)

職 種	員 数
管理者	1 (兼務)
介護支援専門員	2

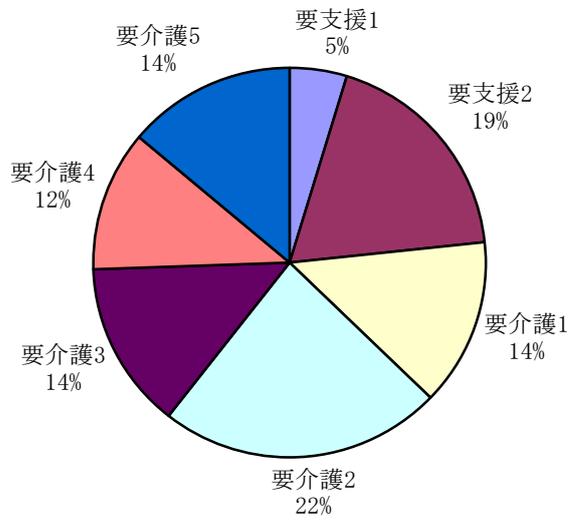
### 2. 実績

(平成 22 年度)(件)

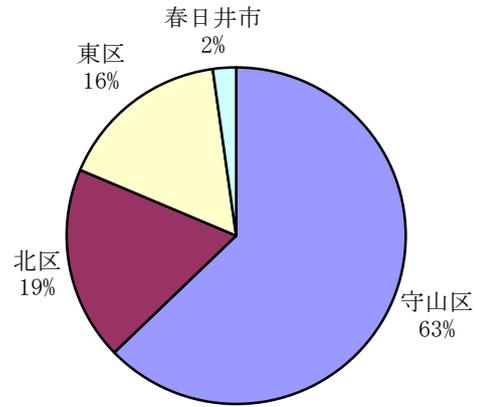
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
ケアプラン 作成件数	支援	13	13	13	13	13	13	12	13	12	13	11	10	149
	介護	46	45	52	52	58	53	52	55	50	54	51	45	613
計		59	58	65	65	71	66	64	68	62	67	62	55	762

(平成 23 年 3 月末現在)

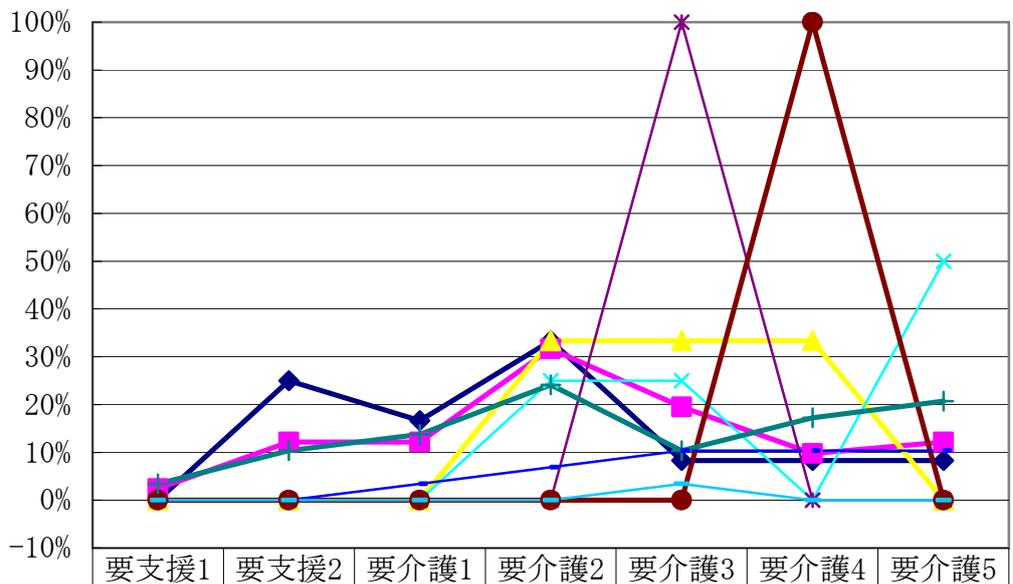
要介護度別利用者



住所別利用者



要介護度別サービス利用状況



	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
◆ 訪問介護	0%	25%	17%	33%	8%	8%	8%
■ 通所介護	2%	12%	12%	32%	20%	10%	12%
▲ 通所リハ	0%	0%	0%	33%	33%	33%	0%
✧ 訪問看護	0%	0%	0%	25%	25%	0%	50%
✱ 訪問リハ	0%	0%	0%	0%	100%	0%	0%
● 訪問入浴	0%	0%	0%	0%	0%	100%	0%
✚ 福祉用具貸与	3%	10%	14%	24%	10%	17%	21%
— 特養短期入所	0%	0%	3%	7%	10%	10%	10%
— 老健短期入所	0%	0%	0%	0%	3%	0%	0%

## VI 矢田マザー園デイサービスセンター

### 1. 概要

- 1) 事業種別 通所介護事業・介護予防通所介護事業
- 2) 施設名 矢田マザー園デイサービスセンター  
(事業者番号：2370200343)
- 3) 施設経営主体 社会福祉法人 名古屋ライトハウス
- 4) 所在地 名古屋市東区矢田四丁目8-2
- 5) 事業開始年月日 平成 15年 8月 1日
- 6) 事業概要 介護保険の要介護認定区分が、要支援1・2、要介護1～5で、在宅で介護を受けている方を施設まで送り迎えし、入浴・食事・生活相談・機能訓練・健康チェック等のサービスを日帰りで提供する。
- 7) 利用定員 1日あたり30名
- 8) 利用料 ・通所介護費(単独型6～8時間+加算分)の1割相当額  
食費：500円  
その他：おむつ代(紙パンツ150円・尿取りパッド30円)
- 9) 職員体制 (平成22年3月31日現在) (人)

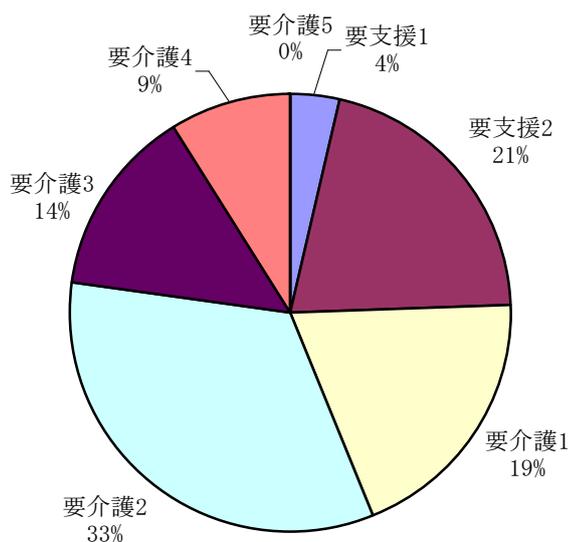
職 種	員 数
所 長	1(兼務)
生活相談員	2
介護職員	8
看護職員	2
機能訓練指導員	2(兼務)
調理員	1
運転手	1

## 2. 利用者の状況

### [要介護度別状況]

(平成 23 年 3 月 31 日現在) (人)

要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計
2 (4%)	12 (21%)	11 (19%)	19 (33%)	8 (14%)	5 (9%)	0 (0%)	57



### [月間実施状況]

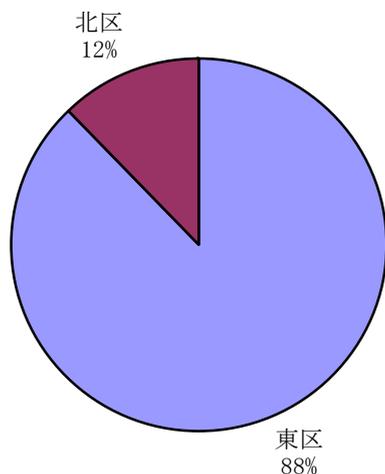
(平成 22 年度)

定員 (人)	月	実施日	延べ利用者数(人)	1日平均利用者数 (人)	利用率
30	4	26	551	21.2	70.6 %
	5	26	547	21.0	70.1 %
	6	26	542	20.8	69.4 %
	7	27	574	21.3	70.8 %
	8	26	532	20.4	68.2 %
	9	26	562	21.6	72.0 %
	10	26	563	21.6	72.1 %
	11	26	540	20.7	69.2 %
	12	24	498	20.7	69.1 %
	1	24	455	18.9	63.1 %
	2	24	451	18.7	62.6 %
	3	27	528	19.5	65.1 %
		計	308	6348	20.6

**【住所別利用者数】**

(平成 23 年 3 月 31 日現在) (人)

東区	北区
50 (88%)	7 (12%)



**【年間行事】**

(平成 22 年度)

月	行 事	月	行 事
毎月	誕生会	10	作品展見学会
毎月	外出行事	11	消防避難訓練
4	お花見	12	クリスマス会
5	菖蒲湯、消防避難訓練		柚子湯
7	七夕会、かき氷	1	書初め、初詣
8	夏祭り、かき氷	2	豆まき
9	敬老祝賀会	3	ひな祭り会

## VII 行事・活動（施設利用者）

【日課】

（平成 22 年度）

時間	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
日 課	特 養		朝食		機械浴 チエアー浴 (火金)		昼食		チエアー浴 一般浴(月木) (火金)			夕食				
	養 護	起床	朝食	朝食	ラジオ体操	散歩	昼食	入浴 (火木土)	クラブ活動 行事レク			夕食	夕食			消灯
	デイサービス				送迎	来園	健康チェック	入浴	昼食	行事 レクリエーション	おやつ	帰宅				
時間	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21

【クラブ活動】

（平成 22 年度）

クラブ	平均参加人数(人)		活動状況	指導者
	特養	養護		
カラオケ	17	15	月 2 回	ボランティア講師・支援員
俳句	6	6	月 1 回	ボランティア講師
ダンス	15	10	月 1 回	ボランティア講師
書道	10	1	月 1 回	ボランティア講師
陶芸	3	8	月 1 回	ボランティア講師
音楽	—	13	養護：月 2 回	ボランティア講師・支援員
造形	—	7	養護：月 1 回	支援員
レクリエーション	14	12	特養：月 2 回 養護：月 2 回	支援員・介護士

[その他の活動]

(平成 22 年度)

活動内容	活動状況	活動内容	活動状況	活動内容	活動状況
養護：バイキング 特養：選択メニュー	年 3 回	かき氷・アイス・ジュース	7～8 月	理 容	月 1 回
ショッピング(養護)	1 人年 1 回	園内喫茶	月～土	美 容	月 3～4 回
個別外泊 (養護)	希望者	園外喫茶 (養護)	12 月	クリーニング	毎週月曜
レクリエーション (散歩)	随時				

[年間行事]

(平成 22 年度)

月	日	行 事	月	日	行 事
4	7 25	オカリナ演奏会 チャリティー芸能まつり	10	13 14 23	バスハイク (昭和村) 名古屋市老人ホーム運動会 法人慰霊祭
5	3～8 18	菖蒲湯 消防訓練 (特養)	11	10 18 19 21	消防訓練 (合同) 名古屋市老作展 ゆうゆうビジット お好みメニュー 地域交流会 (ふれあい祭)
6	2 9 10 30	守山区老人クラブ趣味の作品展 お好みメニュー 市内老人ホーム交歓輪投げ大会 守西保育園交流会	12	3 5 16 20 21～26 31	瀬古小 PTA コーラスグループ 来園 チャリティー芸能感謝祭 餅つき 忘年会 柚子湯 年越しそば
7	6～7	一泊旅行 (養護)	1	1 4 12 13・18	新年祝賀会 新年会 鏡開き 初詣 (大須観音)
8	18 25	盆踊り大会 春日井高等養護学校茶道交流会	2	2 9	豆まき 消防訓練 (養護)
9	1 2 8 10 16 19	防災会議・消防伝達訓練 守山西中学体験活動 マザー園慰霊祭 尾張温泉入所者交換会 守西保育園交流会 敬老食事会 元杵子ども会との交流会	3	10 10 14・15 17 23 30	春の音楽会 お好みメニュー フラワードーム見学会 ダンスパーティー 春日井高等養護学校茶道交流会 観桜会

## VIII 食 事

### [一人一日あたりの栄養摂取量]

(平成 22 年度)

#### 特養

エネルギー	蛋白質	脂肪	カルシウム	鉄分	ビタミンA	ビタミンB1	ビタミンB2	ビタミンC	食物繊維
kcal	g	g	mg	mg	μg	mg	mg	mg	g
1550	52.0	38.9	625	6.4	681	0.85	0.95	100	17.5

#### 養護

エネルギー	蛋白質	脂肪	カルシウム	鉄分	ビタミンA	ビタミンB1	ビタミンB2	ビタミンC	食物繊維
kcal	g	g	mg	mg	μg	mg	mg	mg	g
1635	54.0	41.1	640	6.6	714	0.89	1.0	100	17.8

#### デイサービス（一食あたり）

エネルギー	蛋白質	脂肪	カルシウム	鉄分	ビタミンA	ビタミンB1	ビタミンB2	ビタミンC	食物繊維
kcal	g	g	mg	mg	μg	mg	mg	mg	g
654	22.0	15.2	256	2.6	286	0.36	0.4	40	7.1

### [食事分類]

(平成 23 年 3 月 31 日現在) (人)

	主 食				副 食					
	ごはん	粥	重湯	経管栄養	常食	荒キザミ	キザミ	荒ミキサ	ミキサ	経管栄養
特 養 (60 名)	26	32	2	0	18	11	17	13	1	0
養 護 (50 名)	43	7	0	0	45	3	2	0	0	0

【年間行事献立表】

(平成 22 年度)

月	行 事	献 立
4 月	お花見 (瀬古デイ・矢田デイ)	桜の木の下でお菓子を食べながら花見を楽しむ
	誕生会	利用者の好まれる料理を取り入れた食事で、誕生者をお祝いする
	手作りおやつ (瀬古デイ)	チヂミ
5 月	子どもの日	かしわ餅、ちまき
	創立 20 周年内部祝賀会	鰹のタタキ、茶碗蒸し、筍の煮物・メロン 紅まんじゅうで創立記念日をお祝いする
	誕生会	昼食：利用者の好まれる料理を取り入れた食事で、誕生者をお祝いする
	手作りおやつ (瀬古デイ)	和菓子 (八つ橋)
6 月	誕生会	利用者の好まれる料理を取り入れた食事で、誕生者をお祝いする
	お好みメニュー (養)	主菜を 4 品用意し、お好きなものを選んで食べて頂く
	手作りおやつ (瀬古デイ)	クリームあんみつ
7 月	七夕	七夕そうめん
	土用の丑	うなぎ料理
	誕生会	利用者の好まれる料理を取り入れた食事で、誕生者をお祝いする
	夏おやつ	当日のおやつとしてかき氷を食堂で実施。かき氷の代替としてアイスを用意
	手作りおやつ (瀬古デイ)	おこのみ焼き
8 月	誕生会	利用者の好まれる料理を取り入れた食事で、誕生者をお祝いする。
	夏おやつ	当日のおやつとしてかき氷を食堂で実施。かき氷の代替としてシャーベットやモナカ
	茶道交流会	学生にお抹茶をたててもらい季節のおまんじゅうと共にいただく
	手作りおやつ	水ようかん
	夏祭り (矢田デイ)	たこ焼き・アイスクリーム・袋貸し・ジュース・ポップコーン
9 月	マザー園慰霊祭	上用まんじゅう
	敬老食事会	ご家族を招待し、仕出し弁当で敬老の日のお祝いをする
	お彼岸	おはぎ
	誕生会	利用者の好まれる料理を取り入れた食事で、誕生者をお祝いする
	十五夜	月見団子
手作りおやつ (瀬古デイ)	もちもち豆腐団子	
10 月	寿司の日	手作りにぎり寿司・助六・チラシ寿司を用意し、お好きなものを選んで食べていただく
	遠足	手作り弁当持参で外出
	誕生会	昼食：利用者の好まれる料理を取り入れた食事で、誕生者をお祝いする。
	手作りおやつ	蒸しパン、さつま芋と栗のきんとん (瀬古デイ)
11 月	お好みメニュー	主菜を 4 品用意し、お好きなものを選んで食べて頂く
	誕生会	利用者の好まれる料理を取り入れた食事で、誕生者をお祝いする
	焼き芋	施設で焼いた焼き芋をおやつで食べていただく
	手作りおやつ	プリン、じゃがもち (瀬古デイ)

12月	冬至	かぼちゃ料理
	クリスマス	鶏肉料理とクリスマスプリン
	誕生会・忘年会 (お楽しみ会)	誕生会と忘年会を兼ねて実施。利用者に好まれる料理を取り入れた食事 で誕生者をお祝いして一年を締めくくる
	餅つき	食堂にて餅つきを行い雰囲気を味わっていただく (小豆・きなこ)
	年越しそば	年越しそば
	焼き芋 手作りおやつ	施設で焼いた焼き芋をおやつで食べていただく 鬼まんじゅう
1月	正月・新年祝賀会	おせち料理を取り入れた献立とお屠蘇でお正月をお祝いする
	誕生会・新年会	誕生会と新年会を兼ねて実施 (養護：鍋料理) 利用者の好まれる料理を取り入れた食事、誕生者をお祝いする
	雑煮	雑煮
	焼き芋	施設で焼いた焼き芋をおやつで食べていただく
	鏡開き	ぜんざい
	手作りおやつ	なめらかプリン、春巻きピザ (瀬古デイ)
2月	誕生会	昼食：利用者の好まれる料理を取り入れた食事、誕生者をお祝いする
	節分	(特養) いわし料理、豆まき、(養護) のり巻き
	バレンタインデー	チョコレート菓子
	鍋の日 (養護)	みんなで鍋を囲み、温かい鍋料理を食べていただく
	手作りおやつ (瀬古デイ)	チョコレートムース、チョコケーキ (瀬古デイ)
3月	ひな祭り	散らしずし、すまし汁、菜の花のおひたし、いちごムース ひなあられ、わたがし
	お彼岸	おはぎ
	手作りおやつ	小豆寒天、ミニホットドック (瀬古デイ)
	観桜会 (養護)	桜を眺めながらお食事とおつまみお酒とともに花見を楽しむ
	誕生会	利用者の好まれる料理を取り入れた食事、誕生者をお祝いする
	茶道交流会	学生にお抹茶をたててもらい季節のおまんじゅうと共にいただく

### <年間を通じての工夫点>

各月に市場に出回る、旬の野菜・果物・魚を使い、季節感を出す。

入所者の方へ誕生月の献立希望アンケートを実施し、要望にお応えする。

## Ⅸ 研修・会議・その他の状況

施設外研修（平成 22 年度）

【瀬古第一マザー園】

職種	実施日	実施主体 実施場所	研修名	内容
施設長	6/22、23	老施協 中京大学文化市民館 県産業労働センター	東海北陸ブロック 老人福祉施設研究大会	「クリエイティブな介護実践をめざして」
	10/20～22	全老協 札幌コンベンション センター他	全国老人福祉施設大会	介護現場革命
	12/10	県社協 県社会福祉会館	施設長・管理者研修会	地域における高齢者施設の 役割他
事務員	2/25	県社協 県社会福祉会館	社会福祉法人会計研修 会	新会計基準案について
生活相談員	5/20	介護労働安定センタ ー 住友生命名古屋ビル	雇用管理責任者講習	基礎講習
	7/15	介護労働安定センタ ー 住友生命名古屋ビル	雇用管理責任者講習	賃金管理
	8/24	介護労働安定センタ ー 住友生命名古屋ビル	雇用管理責任者講習	健康管理・安全衛生
	5/24	名介研 伏見ライフプラザ	介護保険事業者総合研 修	第1講座～第5講座
	6/22、23	老施協 中京大学文化市民館 県産業労働センター	東海北陸ブロック 老人福祉施設研究大会	「クリエイティブな介護実 践をめざして」
	6/24、25	福祉医療機構 毎日新聞ビル「オー バルホール」	経営実務セミナー	社会福祉法人の施設整備と 経営管理
	7/27	日本経営 大阪緑地駅ビル6F	財務管理のツボ講座	財務の読み方、据え方の基 礎
	8/31	市介護保険課 市総合社会福祉会館	市認定調査員研修	介護支援専門員必須新任研 修
	9/3	市社協 市総合社会福祉会館	第1回福祉サービス苦 情相談事業研修会	苦情解決する力を身に付け よう！
	10/1	福祉医療機構 毎日新聞ビル「オー バルホール」	特養経営セミナー	キャリアパスを活用した経 営改革の推進

生活相談員	10/18	県社協 県社会福祉会館	社会福祉事業者役職員 特別セミナー	人事労務研修のポイント
	11/10, 1/20	介護労働安定センター 住友生命名古屋ビル	雇用管理責任者講習（専門）	人事管理・労働時間管理
	実施日	実施主体 実施場所	研修名	内容
	11/17	法人 福祉ホームかわな	名古屋ライトハウス基礎研修	法人職員としての基本・他施設見学
	1/25	県社協 県社会福祉会館	社会福祉施設長セミナー	人事考課制度の基本を学ぶ
	1/27	市社協 市総合社会福祉会館	第3回経営者・施設長セミナー	施設の人材育成、人材定着を目指して
	2/7	市総務課 伏見ライフプラザ12F	福祉施設防災セミナー	地震防災対策を考える
	2/22	県社協 県社会福祉会館	青年経営者セミナー	社会福祉法人のための経営実践研修
	2/22	県社協 県社会福祉会館	青年経営者セミナー	社会福祉法人のための経営実践研修
看護師	6/12	医療福祉プランニング 桜華会館	介護力養成セミナー	美濃先生の高齢者の急変時対応セミナー
	1/20, 21	県老協 県三河総合庁舎	特養におけるケア連携 協働研修会	看護と介護のケア協働について
栄養士	5/12	守山保健所 守山保健所	給食施設講習会	食品衛生について
	12/2	守山保健所 守山保健所	感染症・食中毒対策講習会	呼吸器系感染症・ノロウイルス対策
介護職員	5/20	市社協 市総合社会福祉会館	新任職員基礎研修	施設職員として必要な意識・知識を身につける
	5/20	市社協 市総合社会福祉会館	新任職員基礎研修	施設職員として必要な意識・知識を身につける
	5/20	市社協 市総合社会福祉会館	新任職員基礎研修	施設職員として必要な意識・知識を身につける
	6/18	市社協 中区在宅サービスセンター	接遇研修	施設職員としての接遇マナーの基本
	6/17	県社協 県スポーツ会館	レクリエーション研修会	レクリエーションで「楽しさ」のサービスを
	6/22、23	老協 中京大学文化市民館 県産業労働センター	東海北陸ブロック 老人福祉施設研究大会	「クリエイティブな介護実践をめざして」
	6/28	県社協 県社会福祉会館	新任職員育成研修会	新任職員育成！

介護職員	7/28～30	全盲老連 戸山サンライズ	第4回視覚障害者ケア 専門技術認定講習会	講演、講習 (1) (2)
	8/9	市社協 市総合社会福祉会館	認知症基礎研修	認知症に関する基礎知識
	8/30	市社協 日福大中央福祉専門 校	介護技術研修Ⅰ	誤嚥、窒息を防ぐ食事介助 と口腔ケア
	8/30	県社協 県社会福祉会館	福祉職員のメンタルヘル ス研修会	福祉職の心の健康
	9/16	市社協 なごや福祉用具プラ ザ	福祉用具研修	福祉用具の基礎知識と活動 方法
	9/28	市社協 社会福祉研修センタ ー	中堅職員研修	職員間で上手に共有できる 記録の書き方
	10/7	守山消防署 守山消防署	普通救命講習	応急手当の講義と実技
	10/16	なごや福祉用具プラ ザ なごや福祉用具プラ ザ	車いす講座 (初級)	車いすの構造の基礎
	10/17 、 11/20、11/27、 28	県介護福祉士会 桜華会館	介護福祉士実習指導者 講習会	実習指導者認定研修
	11/15	市社協 名古屋国際会議場	中堅職員研修	OJT・コーチングの基本 と効果的な実施
	11/10	市社協 伏見ライフプラザ14 F 応急手当研修セ ンター	救急法研修 (上級Ⅱ)	救急法について学ぶ
	11/19	市社協 日福大中央福祉専門 校	介護技術研修Ⅱ	排泄介助の基礎
	11/30	市老施協 市総合社会福祉会館	介護従事者による医療 行為研修	痰吸引、経営栄養の知識と 技術の習得
	12/3	県社協 県社会福祉会館	社会福祉施設危機管理 研修会	介護のリスクマネジメントの基礎知 識
	12/16	市社協 市総合社会福祉会館	新任職員研修	組織の中で活かせるコミュニ ケーションを学ぶ
	12/16	市社協 市総合社会福祉会館	新任職員研修	組織の中で活かせるコミュニ ケーションを学ぶ
	1/12	市社協 市消防局応急手当研 修センター	救急法研修 (普通Ⅲ)	救急法について学ぶ

介護職員	1/13	市社協 市総合社会福祉会館	介護職員・支援員研修	パーソンセンタードケアを 高齢者のケアに取り入れる。
	1/14、20、28、 31、2/23	市介護指導課 名古屋国際会議場他	第3回名古屋市認知症 介護実践研修	認知症介護技術の向上
	2/4	市社協 市総合社会福祉会館	対人援助技術研修	職場で求められる対人援助 職の姿勢と態度
	2/17	市介護指導課 市総合社会福祉会館	市認知症介護フォロー アップ研修	ひもときシートの活用につ いて
	2/21	市社協 伏見ライフプラザ14 F	救急法研修（上級Ⅲ）	救急法について学ぶ
調理員	8/26	市社協 社会福祉研修センター	食事サービス担当者研 修	非常食を使った食事提供に ついて

【瀬古第二マザー園】

職種	実施日	実施主体 実施場所	研修名	内容
施設長	6/4	県社協 県社会福祉会館	労務管理研修会	労基法の一部改正・雇用保 険法の改正
	6/9～11	全盲老連 ホテルメトロポリタ ン高崎	第43回総会並びに第 42回施設長研修会	盲養護老人ホームの課題を 分析し、専門施設としての 将来展開を考える。
	6/22、23	老施協 中京大学文化市民館 県産業労働センター	東海北陸ブロック 老 人福祉施設研究大会	「クリエイティブな介護実 践をめざして」
	8/27	新和楽荘 アサヒスーパードラ イ名古屋	養護老人ホーム施設長 研修会	情勢報告他
	10/14	介護労働安定センタ ー 住友生命名古屋ビル	雇用管理責任者講習（総 合）	雇用管理全般についての基 本
	11/29	県社協 県社会福祉会館	社会福祉事業者役職員 特別セミナー	人事労務研修のポイント
	12/10	県社協 県社会福祉会館	施設長・管理者研修会	地域における高齢者施設の 役割他
	2/9	日本経営 栄メンバーズオフィスビル 10F	日本経営セミナー	事業計画の構築方法
	3/11	市老施協 市総合社会福祉会館	養護・軽費・ケアハウス セミナー	養護・軽費老人ホームにお ける現状と課題

事務員	5/18, 19	守山消防署 伏見ライフプラザ	甲種防火管理新規研修	防火管理者資格取得
	6/4	県社協 県社会福祉会館	労務管理研修会	労基法の一部改正・雇用保険法の改正
	1/20, 21	全社協日本福祉施設士会 東京都新霞ヶ関ビル 5 F	第4回施設長実学講座	福祉施設における財務分析を適切に行うために
	2/25	県社協 県社会福祉会館	社会福祉法人会計研修会	新会計基準案について
生活相談員	6/11	全老協 渋谷区フォーラム8	養護復権セミナー	低所得高齢者の生活権を守る！
	6/22、23	老施協 中京大学文化市民館 県産業労働センター	東海北陸ブロック 老人福祉施設研究大会	「クリエイティブな介護実践をめざして」
	8/6	県社協 県社会福祉会館	福祉施設中間管理職研修会	中間管理職の管理スキルの習得
	10/27～29	全盲老連 KKRHOTELKANAZAWA	第39回生活相談員研修会	生活相談員としての役割と専門性の追求
	11/17	法人 福祉ホームかわな	名古屋ライトハウス基礎研修	法人職員としての基本・他施設見学
看護師	11/10	市社協 伏見ライフプラザ 14F 応急手当研修センター	救急法研修（上級Ⅱ）	救急法について学ぶ
	2/21, 22	全老協 新横浜国際ホテル	養護老人ホーム職種別研修会	職種ニーズに応じた専門性の強化
介護職員	5/11, 12 7/13	日本経営 県産業労働センター	リーダー育成講座	マネジメントの基礎を学びリーダーとしての自己変革を図る
	6/28	市社協 市総合社会福祉会館	QOL向上研修Ⅰ	創意工夫の園芸活動でQOL向上
	8/4	市社協 特養第二さわらび 荘・王寿園	高齢者福祉施設見学研修	法人理念を意識した質の高いケアを目指す
	8/6	県社協 県社会福祉会館	福祉施設中間管理職研修会	中間管理職の管理スキルの習得
	8/30	市社協 日福大中央福祉専門学校	介護技術研修Ⅰ	誤嚥、窒息を防ぐ食事介助と口腔ケア
	8/30	県社協 県社会福祉会館	福祉職員のメンタルヘルズ研修会	福祉職の心の健康

介護職員	9/16	市社協 なごや福祉用具プラザ	福祉用具研修	福祉用具の基礎知識と活動方法
	9/27	市社協 市総合社会福祉会館	医学基礎知識研修 I	福祉施設における精神疾患について
	9/29～10/1	全盲老連 上野フレックスホテル	第 4 3 回ケアワーカー研修会	新制度におけるケアワーカーの役割について
	11/10	市社協 伏見ライフプラザ 14F 応急手当研修センター	救急法研修（上級Ⅱ）	救急法について学ぶ
	12/16	市社協 市総合社会福祉会館	新任職員研修	組織の中で活かせるコミュニケーションを学ぶ
	2/4	市社協 市総合社会福祉会館	対人援助技術研修	職場で求められる対人援助職の姿勢と態度

【瀬古デイサービス】

職種	実施日	実施主体 実施場所	研修名	内容
生活相談員	11/9	県社協 刈谷市産業振興センター	コミュニケーションアップ研修会	人と人・心と心をつなごう！
介護職員	6/10	市社協 伏見ライフプラザ	救急法研修（上級Ⅰ）	上級救命講習
	6/17	県社協 県スポーツ会館	レクリエーション研修会	レクリエーションで「楽しさ」のサービスを
	7/27	市社協 市総合社会福祉会館	デイサービスセンター職員	通所介護サービス”提供力”向上に向けて
	12/16	市社協 市総合社会福祉会館	新任職員研修	組織の中で活かせるコミュニケーションを学ぶ
	1/13	市社協 市総合社会福祉会館	介護職員・支援員研修	パーソンセンタードケアを高年齢者のケアに取り入れる。
	2/4	市社協 市総合社会福祉会館	対人援助技術研修	職場で求められる対人援助職の姿勢と態度

【矢田デイサービスセンター】

職種	実施日	実施主体 実施場所	研修名	内容
所長	1/20	市社協 市総合社会福祉会館	事務員研修Ⅱ（会計）	社会福祉施設の予算・決算
看護師	8/30	市社協 日福大中央福祉専門学校	介護技術研修Ⅰ	誤嚥、窒息を防ぐ食事介助と口腔ケア

	10/22	市社協 市総合社会福祉会館	看護師研修	看護業務における法的責任 とリスクアセスメント
看護	11/25	市社協 市総合社会福祉会館	医学基礎知識研修Ⅱ	感染症対策に向けたマニュアル作成
介護職員	5/20	市社協 市総合社会福祉会館	新任職員基礎研修	施設職員として必要な意識・知識を身につける
	6/18	市社協 中区在宅サービスセンター	接遇研修	施設職員としての接遇マナーの基本
	6/28	市社協 市総合社会福祉会館	QOL向上研修Ⅰ	創意工夫の園芸活動でQOL向上
	7/27	市社協 市総合社会福祉会館	デイサービスセンター職員	通所介護サービス”提供力”向上に向けて
	9/27	市社協 市総合社会福祉会館	医学基礎知識研修Ⅰ	福祉施設における精神疾患について
	9/28	市社協 社会福祉研修センター	中堅職員研修	職員間で上手に共有できる記録の書き方
	10/18	市社協 市総合社会福祉会館	QOL向上研修Ⅱ	音楽を利用してQOLの向上を
	11/19	市社協 日福大中央福祉専門学校	介護技術研修Ⅱ	排泄介助の基礎
	12/16	市社協 市総合社会福祉会館	新任職員研修	組織の中で活かせるコミュニケーションを学ぶ
	1/13	市社協 市総合社会福祉会館	介護職員・支援員研修	パーソンセンタードケアを高齢者のケアに取り入れる。

#### 【居宅介護支援事業所】

職種	実施日	実施主体 実施場所	研修名	内容
ケアマネージャー	6/25、7/16、27 8/24、25	県社協 福祉人材センター ウィルあいち他	県介護支援専門員研修	更新時に課せられた研修
	10/14	市社協 市総合社会福祉会館	スキルアップ研修	医学基礎知識を学ぶ
	11/17	名介研 市高年大学鯉城ホール	10周年記念シンポジウム	市域におけるこれからの医療・介護施設の動向

〔施設内研修〕

(平成 22 年度)

職種	実施日	参加者数	場所	研修名	研修内容
全職種	4/14 9/22	41 27	平成会館	緊急対応研修Ⅱ(災害)	火災予防の知識、火災や地震の災害発生時の対応について
介護に携わる全職員 (看護師含む)	5/26	29	平成会館	緊急対応研修Ⅰ(救急)	高齢者福祉施設における救急対応の判断及び対応における知識・技術の習得及び復習
介護に携わる全職員	6/2	23	平成会館	視覚障害者基礎介護研修①	視覚障害者に対する基礎介護の知識・技術の習得及び復習
男性職員 運転業務に携わる職員	6/23	23	平成会館	設備関連知識及び運転研修	施設内設備全般に関する基本的な知識・技術の習得及び復習 運転に関する基本的な知識や技術の習得及び復習
全職種	7/14	30	平成会館	①プライバシー保護の取り組みに関する研修 ②倫理及び法令遵守に関する研修	① 個人情報についての法令・規範の遵守、個人情報の提供・利用・収集、利用者への羞恥心への配慮等に関する知識の習得及び復習 ② 高齢者虐待防止法他倫理及び法令遵守に関する知識の習得及び復習
全職種	8/11 時間内	40	平成会館	職員研修会 ①感染症予防研修Ⅰ ②事故防止研修 ③外部研修報告 ④接遇向上研修	① 食中毒に関する基礎知識・予防知識及び発生時の対応に関する知識の習得及び復習 ② 予防処置(リスクマネジメント)の基礎知識及び再発防止の考え方の知識の習得及び復習 ③外部研修報告「レクリエーション研修」 ④福祉施設従事者としての接客・コミュニケーション方法の理解
介護に携わる全職員	8/11	25	平成会館	基礎介護研修①	基本介護の知識・技術の習得及び復習 (視覚障害者介護除く)
介護に携わる全職員	9/1	23	平成会館	排泄研修	排泄(排便・排尿・失禁等)に関する知識 排泄介助に係る技術の習得及び復習
介護に携わる全職員	10/6	31	平成会館	入浴研修	入浴介護における移乗・着脱・整容介助及び洗身・洗髪介助の正しい知識と技術の習得及び復習
介護・看護・厨房	11/10	32	平成会館	食事・口腔ケア研修	食事介護・口腔ケアに関する知識、食事介護・口腔ケアに係る技術の習得及び復習

職種	実施日	参加者数	場所	研修名	研修内容
全職種	12/1 時間内	38	平成会館	職員研修会 ①外部研修報告 ②感染症予防研修Ⅱ ③接遇向上研修	① 外部研修報告 中堅職員研修』～職員間で上手に共有できる記録の書き方。誰にでもわかりやすい書き方のポイントを習得する～ ②感染症に関する基礎知識・予防知識及び発生時の対応に関する知識の習得及び復習 ③福祉施設従事者としての接客・コミュニケーション方法の理解
介護に携わる全職員	12/1	32	平成会館	視覚障害者基礎介護研修②	視覚障害者に対する基礎介護の知識・技術の習得及び復習
介護に携わる全職員 看護師含む	1/5	19	平成会館	身体拘束廃止研修	身体拘束を防止する為に身体拘束がもたらす身体的・精神的弊害等の知識を習得・復習し代替方法を検討できる知識・技術を養う
介護に携わる全職員	2/2	30	平成会館	基礎介護研修②	基本介護の知識・技術の習得及び復習 (視覚障害者介護除く)
介護に携わる全職員 看護師含む	3/2	27	平成会館	認知症研修	認知症ケアを行う上での基本的な知識技術の習得及び復習
全職種	3/5	29	名古屋国際会議場	名古屋ライトハウス職員研修会	職員間の情報共有とネットワークを強化し、こころを1つにして問題・課題に向き合い解決していく力を生み出す機会とする

[会議一覧]

(平成 22 年度)

会議名	参加職員	回数	内容
施設運営会議	施設長、課長 事務主任	月 1 回	施設運営方針や事業計画の策定及び懸案事項等について話し合う。
職員会議	全職員	年 1 回 (4 月)	職員間の連絡、意見交換、研修報告
定例連絡会議	理事長 法人事務局（局長・ 課長）施設長 事務主任 生活相談員 看護師 主任介護士 主任支援員	月 1 回 第一月曜	月間予定・行事日程等の確認、各部署の意見調整 事務連絡
QOL 支援部会議	QOL 支援部長 生活相談員 看護師 主任、副主任介護士 主任支援員	4 週毎 月曜日	より円滑に施設運営を図るために、各種諸問題を事前に調査研究および調整する
判定会議 (特養・盲養護)	施設長 生活相談員 看護師・栄養士 主任、副主任介護士 主任支援員	入退所時	実態調査報告に基づき、当施設の入所に適当であるか判断する
入所検討委員会	施設長・第三者委員 生活相談員 看護師・主任介護士	年 4 回 (6, 9, 12, 3 月)	入所の必要性を審議し、優先順位の高い方から順に入所候補者名簿を調整する
特養ケアカンファレンス	施設長 介護支援専門員 生活相談員 看護師 主任、副主任介護士 栄養士	毎週月曜	暫定介護サービス計画を基に、個別のADLやニーズを考慮に入れて話し合い、介護サービス計画(ケアプラン)を作成する
盲養護ケアカンファレンス	生活相談員 看護師 主任支援員、支援員	月 1 回	個別のADLやニーズを考慮に入れて話し合い、支援計画を作成する
特養) 特養会議 (養護) ケース会議	生活相談員・看護師 主任、副主任介護士 ・介護士 主任支援員、支援員	月 1 回	利用者がどのような援助を必要としているか、利用者のニーズを達成していくための具体的な方法について話し合う 日常業務の改善のための業務の見直しを行う
ショートステイ担当者会議	生活相談員 主任介護士、介護士 看護師	月 1 回	利用者の状況確認とサービス内容・ケアプランの修正、ショートステイの課題検討、他部門・関係者との調整について話し合う

会議名	参加職員	回数	内容
デイサービス 会議 (瀬古・矢田)	生活相談員 介護士・看護師	月 1 回	行事・レクリエーションの計画や利用者の個別の処遇について話し合う
給食会議	栄養士 各部署代表	月 1 回 第 3 水曜	入所者の食生活改善のために問題点を出し合い、改善策を話し合う
厨房会議	栄養士 調理員 事務主任	月 1 回 第 4 水曜	厨房内の業務に関する問題点等を議題とし、改善策や対応策を検討する 申し送り事項を徹底させる場とする
身体拘束廃止 委員会	施設長 生活相談員 看護師 主任、副主任介護士 主任支援員	年 4 回 (4, 7, 10, 1 月)	身体拘束のないケアの実現を目指し、身体拘束廃止へ向けて話し合う
感染症防止対 策委員会	施設長 生活相談員 看護師 主任、副主任介護士 主任支援員 栄養士	年 4 回 (6, 9, 12, 3 月)	感染症・食中毒を予防するための体制整備や、感染予防、感染症発症時には迅速で適切な対応を講じることができるよう話し合う
事故防止検討 委員会	施設長 生活相談員 看護師 主任、副主任介護士 主任支援員	年 4 回 (4, 7, 10, 1 月)	施設内での介護事故を未然に防止し、安全かつ適切で質の高いケアを提供する体制整備について話し合う
衛生管理委員 会	QOL 支援部長 事務主任 衛生管理委員 衛生管理者	月 1 回	職員の健康確保ならびに快適な職場環境の形成を促進するために必要な事項について話し合う

〔実習生受け入れ状況〕

(平成 22 年度)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
	実人数	実人数	実人数	実人数	実人数	実人数	実人数						
	延人数	延人数	延人数	延人数	延人数	延人数	延人数						
日本福祉大学中 央福祉専門学校		3	3	1			3	3		3	3		19
		48	12	5			30	30		18	12		155
金城学院大学					10	2							12
					44	6							50
市社協及び名古屋市シ ルバー人材センター				2							2		4
				6							6		12
計	0	3	3	3	10	2	3	3		3	5		35
	0	48	12	11	44	6	30	30		18	18		217

〔ボランティア受入れ状況〕

(平成 22 年度)

団体関係

団体名	1回あたり参加人数	活動日	活動内容	年間延活動人数
グループあすなろ	5～6名	毎週金曜	盲養護入所者への朗読	約 220 名
瀬古小 PTA ママさんコーラス	13 名	12 月初旬	ハンドベル・合唱の披露	13 名
愛知県理容生活衛生同業組合 (守山支部)	5～6 名	毎月第一水曜	理髪奉仕 (有償)	65 名
元杵子ども会		9 月中旬	歌の披露	16 名
点字ボランティア	約 3 名	毎月 1～2 回	毎月の行事予定・献立の点訳	6 名
守山区自治会等	8 名	11 月第一日曜	地域交流会手伝い	8 名
オカリナーモ	12 名	4 月上旬	オカリナ演奏	12 名
岐阜大学落語同好会	2 名	2 月	落語演奏・大正琴演奏	2 名

学校関係

団体名	1回あたり参加人数	活動日	活動内容	年間延活動人数
守山西中学校	131 名	9 月初旬	入所者・利用者とのふれあい ジャズアンサンブル披露	131 名
春日井高等養護学校		8、3 月	茶道披露、交流会	33 名
矢田中学校	4 名	2 月	就業ボランティア	4 名
守西保育園	30 名	6、9 月	歌の披露、利用者とのふれあい	60 名

個人

項目	活動日	活動内容	年間延活動人数
書道指導	月 1 回	書道クラブ (瀬古入所者)	20 名
書道指導	月 1 回	書道教室 (矢田利用者)	12 名
ダンス指導	月 1 回	ダンスクラブ (1 回当たり約 5 名)	50 名
カラオケ指導	月 1 回	カラオケクラブ	10 名
俳句指導	月 1 回	俳句クラブ	12 名
音楽指導	月 2 回	音楽クラブ	24 名
美容	特:月 1、養護:月 3	特養・養護美容奉仕 (有償)	特 12、養 36 名
陶芸指導	月 1 回	陶芸クラブ	20 名
時計店	月 1 回	入所者時計修理	12 名
音楽療法	月 2 回	特養入所者・デイ利用者へ音楽療法 (有償)	20 名
行事付き添い	随時	入所者外出行事付き添い	90 名
裁縫	月 1 回	養護入所者の繕い物作業	10 名
養護付添	随時	養護入所者外出付添い、話し相手等	20
デイサービス	随時	マッサージ、入所者対応	44
特養	随時	特養入所者の繕い物作業 等	6 名

ボランティア総数(延べ人数)	約 1021 名
年間 1 日あたり人数	約 2.7 名

## 平成 22 年度 事業報告統括

### 1 老人複合施設 瀬古マザー園として

平成 22 年度は、正規・非正規を問わず看護職員・介護職員をはじめとした職員の離職者が相次いだため、広報誌や人材派遣など様々な媒体を使つての職員募集を余儀なくされるに至つた。

事業運営の安定化及び利用者サービスの質的向上を図るためには職員の定着は不可欠な要素であることから、今後も職員の定着化に向けての取り組みを積極的に行なっていく。

収入においては、昨年並みで推移し、居宅部門の頑張りが目立つ結果となった。

施設整備の面では、当年度は平成会館の外壁補修工事及び時計塔の修繕工事を実施したが、ナースコールの更新については翌年度へ持ち越しとなった。

また、環境プロジェクトについては、当年度は玄関前庭の整備を実施した。来年度以降も順次計画的に実施していく予定である。

### 2 各事業について

#### 1) 瀬古第一マザー園（特別養護老人ホーム） 定員 60 名

利用者の高齢化や心身機能の重度化が常態化し、医療機関への通院・入院の長期化が日常的にみられ、施設の利用稼働率は引き続き厳しい状況となっている。当年度の稼働率は 95.2% で前年度比▲0.3%、収入としては対前年度比+0.45% とほぼ横這いであった。

安定したサービス提供、事業運営を図るためにも、引き続き新たなサービス加算、稼働率の向上への取り組みを進めていかななくてはならない。

22 年度は利用者サービス向上、人的資源の定着やスキルアップなどを事業計画として盛り込んで下記の項目に取り組んだ。当初の計画に従って、概ね順調に進めることができた。

- 介護職員のスキルアップのための職場内外の研修参加
- 布オムツから紙オムツへの完全移行
- 業務日報等の記録の一元化（IT 化）
- グループを中心にした業務改善と成果の文書化

今後も取り組みを継続し、よりよい利用者サービスと職場環境を目指したい。

#### 2) 瀬古第二マザー園（盲養護老人ホーム） 定員 50 名

平成 21 年度利用者の入所・退所が年間 3 名であったのに対し、平成 22 年度は 9 名であった。利用者の重度化に伴い、利用者の入れ替え対応に追われた 1 年であった。

大幅な利用者の入れ替えに伴い、入所待機者の減少及び介護の必要度を増した利用者や支援の必要な利用者が混在するといった利用者像の変化が顕著に見られるようになり施設サービスのあり方の再構築が表面化してきた。そこで、以下について取り組みを行なった。

- 市内行政機関・地域包括支援センター等への広報活動
- ナースコールの更新に向けての検討
- 業務日報等の記録の一元化（IT 化）

#### 3) 瀬古マザー園デイサービスセンター 定員 30 名

当年度年間延べ利用者 6,126 名（前年度 5,590 名）、1 日平均利用者数 19.8 名（前年度 18.1 名）となった。介護保険収入は対前年比 10% 強増であった。

当年度利用者のニーズを把握し解決する為に、家族と利用者に対してアンケートを実施し

た。その結果を受けて要望が多かった外出行事を含む行事を下期に毎月実施し、多数の利用者のニーズに応えることが出来た。

また、ソフト面だけでなく、設備の老朽化が目立つハード面に対しても計画的に準備を進め、利用者に喜んで頂ける環境作りを目指して行なっていく予定でいる。

#### 4) 矢田マザー園デイサービスセンター 定員30名

当年度年間延べ利用者6,348名(前年度6,638名)1日平均利用者数20.6名(前年度21.6名)で、前年度比95.6%であった。

当年度も昨年に引き続き職員全員で取り組んだ『危険の芽』の指摘・改善提案などの地道な努力を行ない、サービスの質の向上・職員のスキルアップなどを図ってきた。

他の事業所などへの変更などはなく、現在の利用者は当デイサービスを引き続き利用していただいているものの、今年度に於いては、複数回利用の利用者が長期入院されるケースが多く前年比で減少となった。

設備面に於いては、開所8年を迎え修繕箇所の増加が見られる。今後も設備の更新、修繕は必要になると思われる。

次年度は、今まで同様の努力を重ねながら、平成24年度の介護保険の改正に向けての情報収集を図っていき、設備面の於いては利用者の不便にならないよう計画的に修繕、更新を行なっていく予定である。

#### 5) 居宅介護支援事業

当年度ケアプラン作成件数は763件(前年度649件)と増加したが、事業収支差額は依然としてマイナスであった。

今後は、介護保険制度の動向や地域の福祉情勢を把握し、適切な個々のサービスに努める。

#### 6) 短期入所生活介護事業

当年度の稼働率は73.3%と前年度比▲2.0%となった。特に上半期は71.3%と前年度からの利用者数の減少が大きく影響した。下半期は75.3%と例年並に持ち直している。

今後も利用しやすい環境の整備、適正な人員配置や効率的な運営を課題に進めながら利用者確保を図っていきたい。

#### 7) ふれあいセンター 平成会館

外壁については当年度塗替え工事を実施したが、空調や音響など設備関連もかなり老朽化が進んできているため、次年度より順次更新していく予定でいる。

社会福祉法人 名古屋ライトハウス

老人福祉施設 **瀬古マザー園**

〒463-0068

名古屋市守山区瀬古二丁目301番地

TEL : (052) 792-5556 FAX : (052) 792-5648

E-Mail : [mather@nagoya-lighthouse.jp](mailto:mather@nagoya-lighthouse.jp)

ホームページ : <http://nagoya-lighthouse.jp/mather/>

**矢田マザー園デイサービスセンター**

〒461-0040

名古屋市東区矢田四丁目8番2号

TEL : (052) 725-7880 FAX : (052) 725-7881

E-Mail : [yada@nagoya-lighthouse.jp](mailto:yada@nagoya-lighthouse.jp)

ホームページ : <http://nagoya-lighthouse.jp/mather/yada/>